

記載例

農地法第3条の3第1項の規定による届出書

五泉市農業委員長 様

平成 年 月 日

届出人 住所
氏名

印

共有で権利を取得した場合には、連署または各々による届けをお願いします。

下記農地について、**相続****遺産分割**により**所有権**を取得したので、農地法第3条の3第1項の規定により届け出ます。

記

1 権利を取得した者の氏名等

氏名	住所

2 届出に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積 (㎡)	備考
	登記簿	現況		
五泉市〇〇字〇〇111番地	田	田	1,000	登記簿上の名義人は〇〇
五泉市〇〇字〇〇112番地	田	田	1,000	同上
五泉市〇〇字〇〇113番地	畑	畑	300	同上

3 権利を取得した日

・平成〇年〇月〇日

4 権利を取得した事由

・〇〇の死亡に伴う相続により取得
・遺産分割の協議が平成〇年〇月〇日に成立したことによる取得 など

5 取得した権利の種類及び内容

・所有権 自作している
・所有権 (△△、□□が持分1/2ずつ取得) 市内の親戚に利用権の設定をしている など

6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無

・耕作しているので農業委員会のあっせんは希望しない
・耕作してもらっているので農業委員会のあっせんは希望しない
・耕作できないのであっせんを希望する など

(記載要領)

- 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。
- 届出者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
- 記2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なる時に登記簿上の所有者を記載してください。
- 記4の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割及び包括遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。
- 記5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。
- 記6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。